

まちの日記帳



「笑い」で元気に！ 老人クラブ連合会交流会

2 / 24

平成22年度積丹町老人クラブ連合会交流会が行われ、会員90人が参加しました。

午前の部は「噺の会」代表おかし家喜楽佐藤方宜氏を講師に2席の落語に大笑い。

大勢でたのしくお弁当を食べたあとは、地域包括支援センター職員を講師にイスに座ったままでできる手軽にできる介護予防ストレッチを行いました。

元気に「ハッスル！ハッスル！」の掛け声や音楽に合わせて手足を動かしながら体の内側と外側からの健康運動を行い元気に楽しい1日となりました。



青空に歓声響く 積丹ジュニアスキー大会

2 / 26

小学校3年生までの児童や幼児を対象に積丹町体育協会が主催する積丹ジュニアスキー大会が野外スポーツ林で行われ、24人が参加しました。

2回の滑走タイム差が少ない順に順位を競う競技やゲーム大会が行われ、青空のもとでゲレンデには歓声が響く楽しい1日となりました。

各部の優勝者は次のとおりです。

- ◆幼児男女混合 菅野 壘唯ちゃん (美国町)
- ◆小学校1年生男女混合 佐藤はるかさん (野塚小)
- ◆小学校2～3年生男女混合 堀 美有羽さん (美国小)



今年は1人が皆勤賞 第5回 リフレッシュ学級講話・閉級式

3 / 2

平成22年度最後となる第5回リフレッシュ学級「講話・閉級式」が総合文化センターで行われ、33人が参加しました。

元JICA青年海外協力隊員の日司小学校風間直樹教諭を講師に、カメルーンでの活動や生活環境について実体験を交えた講話が行われ、参加者は日本での今の生活と比較しながら興味深く聞き入りました。

また、講話に引き続き閉級式が行われ、今年度の全学級に参加した成田圭子さん（美国町）に皆勤賞が贈られました。



冬のげんきの森を探検 余別小学校が野外体験学習

3/4

余別小学校の児童6人は、冬の自然体験学習として、「げんきの森」（余別町・サクラマスサンクチュアリーセンター周辺）で冬の森林学習を行いました。

履きなれないスノーシューで自由に歩けないながらも子どもたちは、楽しそうに林内の散策を行いました。

また、この日の講師を行った石狩森林管理署からは、巣箱が子どもたちにプレゼントされ、お気に入りの木の幹に取り付けたり、樹径をあてるクイズをしたりなど、自然のなかでのびのびと体験学習を行いました。



今年の練習の成果をお披露目 第19回 きさらぎ会「おさらい会」

3/12

きさらぎ会（河岸栄子代表）が主催する「おさらい会」が町総合文化センターで行われました。

きさらぎ会が誕生して以来毎年開催され、今回で19回目を迎える「おさらい会」は、すっかりと地域に定着し、たくさんの方が楽しみにしています。

色鮮やかな和服での華麗な日本舞踊の披露や、大正琴の演奏、菅野壘唯ちゃん、斎藤さくらちゃん、斎藤侑雅くんの子どもたちの活躍などに約100人の来場者からは一幕ごとに大きな拍手が送られていました。



勝利ヘスマッシュ 第20回 町内卓球大会

3/13

町卓球協会（奈良清一会長）が主催する第20回町内卓球大会が海洋センターで開催され33人の参加者により熱戦が繰り広げられました。結果は次のとおりです。（各部優勝者のみ）

- ◆小学校1～4年生混合 杉野 弘幸くん（日司小4年）
- ◆小学校5～6年生混合 原 羽未さん（美国小6年）
- ◆中学校1～3年生男子 畑谷 圭治くん（美国中1年）
- ◆一般ピンポン男性 森本 秀夫さん（婦美町）
- ◆一般ピンポン女性 船田 美子さん（美国町）
- ◆一般スリッパ卓球混合ダブルス
成田 公子・船田 美子ペア

